

奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産登録 応援特別塗装機が就航しました

～J-AIR は奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島の
世界自然遺産登録を応援しています～

2021 年 3 月 19 日

J-AIR は 2021 年 3 月 19 日(金)、JAL グループの日本エアコミューター株式会社(以下、JAC)とともに JAC 格納庫前(鹿児島空港)において、世界自然遺産登録を目指している「奄美大島、徳之島、沖縄島北部、西表島」の応援メッセージを施した特別塗装機(エンブラエル 170(E170)型機)をお披露目しました。

特別塗装機に施されたデカールには、応援メッセージのほか、環境省那覇自然環境事務所が作成されたロゴマークもデザインしております。

今後は鹿児島=奄美、鹿児島=徳之島などを始め、J-AIR が運航する E170 投入路線に就航し、世界自然遺産登録に向けた機運醸成、そして奄美群島・沖縄のさらなる交流人口の拡大に努めてまいります。

JAL グループはこれからも、奄美群島や沖縄の魅力・価値を高め、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

応援メッセージ特別塗装機の概要

- 機材 : エンブラエル 170 型機(機番:JA228J) 1 機
 - 就航空港 : 鹿児島=奄美、鹿児島=徳之島など E170 型機の就航定期便路線
 - 当日(3 月 19 日)の就航路線: JAL3733 便 鹿児島発 14:40 奄美大島着 15:40
JAL3732 便 奄美大島発 16:10 鹿児島着 17:00
- (*ご参考) 特別塗装機の初就航 : 3 月 17 日(水) JL2305 便 伊丹発 11:30 松山着 12:20

【機体デカールイメージ(左側)】

